



江崎家に伝わる 能楽資料展

Esakike Nohgaku
Document Exhibition

継ぐ・伝える

9/24(土)～10/24(月)

鑑賞料500円



江崎家に伝わる能装束や面、古文書や小道具の展示の他、後花園天皇から拝領されたと云われている家宝の扇子も展示

能楽師 江崎家 Noh actor Esaki

(兵庫県姫路市)

1695 (元禄8) 年から代々、姫路藩主の御用能楽師を務める。

11世 江崎金治郎 Esaki Kinjiro

重要無形文化財

江崎 金治郎(えさき きんじろう) 隠居名 正左衛門(しょうざえもん) 1944年生 ワキ方 福王流 故十世江崎金治郎の次男 九世、十世金治郎、及び故大西信久に師事 1948年 4歳にて初舞台 1959年 14歳にて初ワキ 1983年 十一世江崎金治郎を襲名 1986年 重要無形文化遺産 総合指定保持者に認定 2009年 兵庫県文化功労表彰 受彰 日本能楽会会員

12世 江崎欽次郎 Esaki Kinjiro

重要無形文化財

江崎 欽次郎(えさき きんじろう) 1973年生 ワキ方 福王流 能楽協会神戸支部 常議員 重要無形文化財総合指定保持者 7歳の時、姫路城薪能にて初舞台 姫路こども能楽教室など、次世代への能楽の指導にも力を入れ、能楽の魅力を幅広く伝える。 2014年 重要無形文化財総合指定保持者に認定 2015年3月 江崎家当主継承 12世江崎欽次郎襲名

展示協力: 姫白会

《能楽トーク》 平成28年 9月28日(水) 午後2時～
10月19日(水) 午後2時～

11世金治郎氏と12世欽次郎氏による能楽トーク『能楽の魅力』

《赤穂能(仮称)》 平成28年 9月24日(土) 会場: 赤穂市文化会館 ハーモニーホール